

すまいる 2号

キッズクラブ

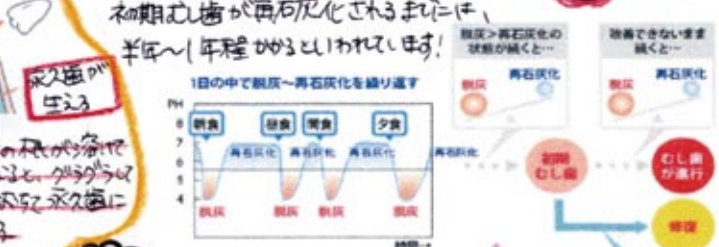
～教えて! フッ素の効果!!～

前回、フッ素とは何かを学びましたが、今回はフッ素の効果について、より詳しくお話します。

3つの効果★

① **歯質強化**... 歯の表面を酸に溶けにくい強い歯へと変えていきます。フッ素が歯のエナメル質や象牙質に取り込まれる、強い結晶構造をつくることで、**歯を強くし酸に溶けにくくします。**

② **再石灰化の促進**... フッ素が歯に付着すると、歯の回復(再石灰化)を促進します。初期むし歯ができてしまっても、**フッ素の活用やその他のケアにより再石灰化しやすい状態をスリ出せば「可能」です。** 初期むし歯が再石灰化される場合には、半年〜1年程度おさまっていきます!

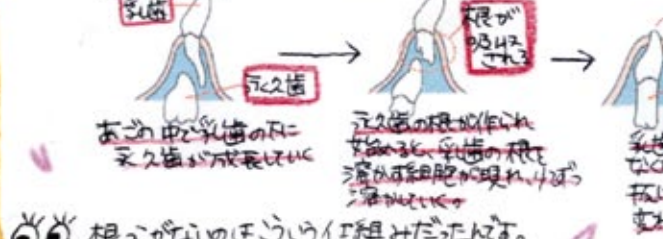


③ **細菌の抑制**... フッ素の抗菌力により、むし歯の原因菌の多くであるミュータンス菌の働きを抑制します。お子様が定期検診の際に塗布しているフッ素には、むし歯になりにくい働きがこなにもあります!!

気持ちのいい季節の陽気とともに新年度が始まりましたね。入園、入学、進級とドキドキワクワクしているお友だちもたくさんでしょう! 楽しいこともたくさんありますが、お友だちに負けないくらい、歯の健康を大切にしたいですね。

～生え変わりのお話～
歯の生え変わりは一歩ずつ大人へと成長していくステップ。今回も詳しくお話していきます!

◆ **生え変わりのように行われる??**
抜けた乳歯はもと、根がないことにお気づきでしょうか? 実は、顎の中ではこんなことが起きている!!!



根がなくなると、人間の身体は不思議ですね!

生え変わりの順番と時期? この乳歯抜いてもいい?

ご来院される方の中に「**ぐらぐらした乳歯があるけれど抜かないで抜いても大丈夫?**」と相談される保護者の方がいらっしゃいます。

適正な歯の生え変わりの時期(詳しくはパンナーの表をご覧ください)にぐらついた乳歯は、ほとんどの場合自然に抜けおろしますが、歯の生え変わり噛み合わせの状態によっては、なかなか抜けないケースもあります。乳歯がぐらついていると、食事の咀嚼痛が気になるので、保護者様としては、早く抜いてあげたい! と思うかもしれませんが、**必ずしも、ぐらつき始めた乳歯が自然に抜けおろさるまでに、必ずしも、早い時期に無理に引き抜いてしまうと、歯茎が裂けたり、乳歯の根っこが折れたりすることがあります。** また、早く抜いてしまうと、大人の歯の歯並びが悪くなる原因になることもあります。心算にふた時は、**歯茎が裂けたり、一度ご相談下さい!!**

食育の話～好き嫌い 最初は好き嫌いなくそう!!!
食育の最大の目的は、きちんとした食生活を身につけることです。お子様のうちから健康で正しい食生活を送ることは、心身共に健康な成長を促します。どの子も必ず「好き嫌いの壁」を見れば、なんでも好き嫌いなく、バランスよく食べたいものですが、誰にでも必ず「嫌い」といってよいほど、嫌いなものはあります。それを克服するために、食育は重要な役割を果たします!
嫌いになるきっかけは、**見た目**であったり、**食べかた**であったり、**匂い**であったり、**人によって様々**であり、**大人にならば克服する方が難しい**のもので、そのため、できるだけ子供のうちに好き嫌いなくすることが大切です。子供のうちは工夫次第で好き嫌いを治すことができます。例えば、一緒に料理をつくり、**「○○がちがたしとおいしいわ♡」**など、**嫌いな野菜を角切りにしながら、食べる**ことにより、**興味をもたせる**ことができます。

また、料理をしながら、その食物がどうやって育ったのか、まじりのような栄養が、体のために、どう使われているか、を学ぶことにより、子供も自然に理解し、興味をもつようになりますよ!

HA★は★昔々★

Q. 次の動物のうち、1番歯の数が少ない動物は何匹か? (動物はなんぞ?)

① ② ③ ④

1番動物は何匹か? 調べるねん (まわ) ①. V

